

滋賀県がん啓発活動

御協賛 趣意書

公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）

御協賛 趣意書

滋賀県がん啓発活動にご支援を

平素は、滋賀県におけるがん対策の推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「滋賀県がん対策の推進に関する条例」や「滋賀県がん対策推進計画」が制定され、滋賀県のがん医療、福祉をとりまく機関の整備や活動の充実が推進されています。

私たち公益財団法人滋賀県健康づくり財団も、日本対がん協会滋賀県支部としてこれらの趣旨に賛同し、滋賀県のがん対策の推進に貢献していきたいと考え、がん啓発活動を実施しています。

特に、平成 25 年度から始まった滋賀県がん対策推進イベント実行委員会が開催するがん啓発イベントは、県内外の企業や団体から協賛や協力を得、県民と多くの団体とが一体となって取り組むイベントとなっています。平成 27 年度からは、がんに興味のない人をも巻き込むようなイベントにしたいと考え、県内商業施設等を会場としたキャラバン形式のイベントを実施してきました。

さらに昨年度、実行委員会は、滋賀県のがん対策の推進を目指して啓発イベントの実施にとどまらない活動を実施する団体に成長しようと、実行委員会の名称を滋賀県がん対策推進運動実行委員会と改め、県内でばらばらに活動する、がん対策活動団体の交流会にも着手しました。

今年度もたくさんの啓発の機会を通じてがんについての正しい知識の普及とがん検診受診率向上に努めてまいりたいと思います。つきましては、経済界・産業界をはじめ広く関心をおもちの皆様、このイベントをはじめとする、日本対がん協会滋賀県支部のがん啓発活動の趣旨をご理解いただき、社会貢献の一環として、継続的に事業運営にご支援、ご参加賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 9 月

公益財団法人滋賀県健康づくり財団(日本対がん協会滋賀県支部)

理事長 那須 安穂

協賛募集要項

1 目的

滋賀県がん啓発活動の実施に当たって、趣旨に賛同いただけるみなさんからの寄付金等を募り、滋賀県がん対策推進運動や街頭啓発等、日本対がん協会滋賀県支部が行うがん啓発事業（主な事業の概要は P3～）運営資金に充てることで、内容の充実を図ります。

2 協賛の種類

- (1) 滋賀県がん対策推進運動事業等の日本対がん協会滋賀県支部が行うがん啓発活動に要する資金の提供（1口 10,000 円で何口でも可）
- (2) 滋賀県がん対策推進運動事業等の日本対がん協会滋賀県支部が行うがん啓発活動に要する物品等の提供または貸与
- (3) 事業者等が行う広報機会、役務の提供

3 協賛者への特典

協賛者のご芳名を滋賀県がん対策推進運動事業の「がん検診受診啓発広告プロジェクト」で作成する動画や、「大切な人へのお手紙プロジェクト」で作成するメッセージ送付用封筒に掲載してご披露します。ただし、協賛者の意向があった場合はこの限りではありません。

4 協賛金等の使途

金銭による協賛を得た場合、公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）が実施する、がん対策推進事業の啓発媒体作成、啓発イベント広報、講師料等の運営費用に充てさせていただきます。

5 広告料等の管理

金銭による協賛を得た場合、公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）の「がんイベント」の銀行口座で管理し、公益財団法人滋賀県健康づくり財団役員（監事）が、会計ならびに会務執行状況を監査します。

【振込口座】

銀行名：滋賀銀行 県庁支店

口座種類：普通預金

口座番号：511405

口座名義：公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 がんイベント
ザイ) シガケンケンコウヅクリザイダン ガンイベント

協賛者ご芳名掲載イメージ

① 「がん検診受診啓発広告プロジェクト」で作成する動画

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

滋賀県がん患者団体連絡協議会、一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会、アフラック、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社滋賀銀行、第一生命保険株式会社、朝日生命相互会社、びわ湖放送株式会社、日本放送協会、滋賀県、公益財団法人滋賀県健康づくり財団

協賛団体

〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇

② 「大切な人へのお手紙プロジェクト」で作成するメッセージ送付用封筒

□□□-□□□□

この封筒は協賛団体のご協力を得て、滋賀県がん対策推進運動実行委員会が作成しています

協賛団体（順不同）：〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇、
〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇

滋賀県がん対策推進運動実行委員会構成団体：滋賀県がん患者団体連絡協議会、一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会、アフラック、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社滋賀銀行、第一生命保険株式会社、朝日生命保険相互会社、びわ湖放送株式会社、日本放送協会、滋賀県、公益財団法人滋賀県健康づくり財団

今年度事業の概要

I. 滋賀県がん対策推進運動事業

1. 目的

がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動をおこすことを目的として以下4つのプロジェクトからなるムーブメントレター活動を実施する。

1) がん検診受診啓発広告プロジェクト

①動画や活字で、見る人の心を動かすメッセージを発信

15秒間の啓発CMを作成し、駅のデジタルサイネージや関係機関のHPにアップロードし、メッセージを配信する。

②実行委員会構成団体他がそれぞれの活動の中で利用できる啓発ノベルティの作成

2) 大切な人へのお手紙プロジェクト

小学校、中学校でのがん教育の一環として、がん検診受診を促すメッセージを書いてもらい、郵便でメッセージをお届けする。

3) がん検診ススメ隊プロジェクト

県内数か所の市町と協力し、各市町と協同でがん検診受診啓発を実施する。

4) お知らせプロジェクト

①実行委員会構成団体HPにリンクをはり、健康づくり財団HPで県内がん対策活動団体や実行委員会構成団体の活動をお知らせする。

②県内のがん対策活動団体情報交換会で協議を重ね、団体が県民にがんについてお知らせする活動を実施する。

2. 実施主体

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

構成団体：滋賀県がん患者団体連絡協議会、一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会、アフラック、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社滋賀銀行、第一生命保険株式会社、朝日生命保険相互会社、びわ湖放送株式会社、日本放送協会、滋賀県、公益財団法人滋賀県健康づくり財団

(1) がん検診受診啓発広告プロジェクト

1. 目的

動画や活字での啓発メッセージを発信することにより、がんについての正しい知識の普及とがん検診の受診率向上を目的とする。

2. 内容

1) 啓発動画の作成および配信

がんに関心がない人にも見ていただけるような15秒間の啓発動画を作成し、以下の媒体により配信する。

①デジタルサイネージ

草津駅、栗東駅、手原駅に設置のデジタルサイネージを活用し、3か月間メッセージを配信する。

②ホームページ

実行委員会構成団体および県内がん対策活動団体等のHPに啓発動画をアップロードし、広くメッセージを配信する。

③その他

その他実行委員会で承認された媒体によりメッセージを配信する。

2) 啓発ノベルティの作成および配布

実行委員会構成団体等の機関や団体がそれぞれの活動の中で利用できる、啓発メッセージをプリントしたノベルティを作成し、ノベルティを必要とする団体に活用していただく。また、別紙様式で報告いただいて活用状況を把握する。

(2) 大切な人へのお手紙プロジェクト

1. 目的

求めがあれば、小学校や中学校等で実施されているがん教育に、公益財団法人滋賀県健康づくり財団の医師およびコメディカルスタッフががんについての正しい知識の普及を目的に協力する。

さらに、学校等の承諾が得られれば、教育内容の家族等への波及を目的に、教育を受けた児童や生徒等が作成した、大切な人に宛てた手紙を郵便で届ける。

2. 内容

1) 周知

以下の機会を通じて、がん教育への公益財団法人滋賀県健康づくり財団職員の協力体制について学校等に周知する。

①滋賀県教育委員会主催のがん教育研修会でのチラシの配布

- ②学校支援メニュー「におねっと」への情報の掲載
- ③その他

2) 封筒の作成

大切な人に宛てた手紙を作成する際のメッセージカードについては滋賀県健康寿命推進課が所有するメッセージカードを使用し、カードを郵送する封筒は実行委員会で作成する。

3) がん教育等の実施

希望があった学校等と打合せのうえ、実施内容を決定し、がんについての正しい知識を伝える内容の授業を実施する。

さらに、学校の下承が得られれば、大切な人に宛てた手紙を児童や生徒に作成、郵送していただき、郵送料は実行委員会が負担する。

(3) がん検診ススメ隊プロジェクト

1. 趣旨

滋賀県がん対策推進運動実行委員会では、平成 25 年度から県民、がん患者と家族、関係機関、事業所、行政等がともにがんの予防、がん検診、治療と地域での生活について考える機会としてがん啓発イベントを開催してきた。平成 27 年度からは、商業施設で、がんに関心のない人たちをも巻き込んだ啓発イベントを開催することで参加者の裾野を広げる活動を意識した。

その中で、啓発イベントに参画した市町担当者から、企画段階から参画して一緒にイベントを作り上げたかったとの意見を得、今年度は希望があった市町において、各々のニーズに沿った形の中で実行委員会としての当初の目的を維持しながら、がん啓発イベント、『がん検診ススメ隊』を協同して作り上げていくものとする。

2. 周知

滋賀県が実施し、県内市町のがん担当者が参加する、がん担当者会議においてチラシを配布し、趣旨を伝え、希望の市町を募る。

3. 内容

希望のあった数か所の市町と、提案のあった催しや事業においてコラボレーションし、効果、効率的ながん啓発を協同実施する。

(4) お知らせプロジェクト

1. 目的

滋賀県内のがん対策についての活動をしている団体同士がつながる機会は大変少ない状況である。そこで、実行委員会では平成 28 年度からこれらの団体が一堂に会する情報交換会を行う場を設けてきた。

これを発展させ、互いの活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的とする。

2. 内容

1) 県内がん対策団体や実行委員会構成団体の活動情報を一括し、HP に掲載

①がん対策活動団体情報交換会で同意を得て、各々の活動情報を集約して公益財団法人滋賀県健康づくり財団 HP に掲載するとともに、各団体の HP にもリンクをはる。

②滋賀県薬剤師会が実施する 8 月の健康サポート活動（テーマ：健診（検診に行こう！））に協力し、がんについての正しい知識の普及やがん検診の受診を啓発する趣旨のリーフレットを提供する。さらに、そのリーフレットにがん対策活動団体の情報が検索できるよう、検索条件を掲載する。

2) がん対策活動団体で協同して啓発活動を実施

滋賀県がん対策活動団体情報交換会実施要領に基づき、引き続きがん対策活動団体情報交換会を実施する中で協議を進め、県民にがんについてお知らせする活動を実施する。

滋賀県がん対策推進運動委員名簿

	氏名	所属団体
実行委員長	越智 眞一	一般社団法人滋賀県医師会
実行委員	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
実行委員	中山 初子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
実行委員	中井 清	滋賀県がん診療連携協議会
実行委員	山口 秀富美	びわ湖放送株式会社
実行委員	吉田 準	日本放送協会
実行委員	土井 仁	アフラック

実行委員	小林 弘	東京海上日動火災保険株式会社
実行委員	徳田 由晃	株式会社滋賀銀行
実行委員	加賀爪 須美江	第一生命株式会社
実行委員	一ノ瀬 茂樹	朝日生命保険相互会社
実行委員	大井 恭子	滋賀県
実行委員	水田 和彦	公益財団法人滋賀県健康づくり財団

滋賀県がん対策推進運動実行委員会事務局

(公益財団法人滋賀県健康づくり財団 内)

〒520-0834

滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号

TEL : 077 (536) 5210 FAX : 077 (536) 5211

E-mail : info@kenkou-shiga.or.jp

Ⅱ. リレーフォーライフジャパンしがへの参画概要

1. 目的

カレッジリレーという若い年代層が多数集まり、RFL での各種イベントで「がん」に対する意識が高まる機会を利用し、がんに関する正しい知識の普及と、がん検診の体験により検診受診へのハードルを下げ、その後の継続したがん検診の受診につなげることを目指す。

2. 開催日時

平成 29 年 10 月 9 日 (日) ~ 平成 29 年 10 月 10 日 (月・祝)

3. 実施場所

国立大学法人 滋賀医科大学 TEL : 077-548-2111

4. 実施主体

公益財団法人滋賀県健康づくり財団

5. 内容 (予定)

①がん検診の啓発

②がん検診

Ⅲ. 県内事業所における女性がん検診推進事業概要

1. 目 的

平成 26 年度に実施した「事業所におけるがん検診に関する実態調査」で事業所における女性がん検診の実施率、受診率が低いことが明らかになった。

平成 27 年度以降当事業において実施した事業所女性がん検診では、がん好発年齢の女性が多く受診し、そのほとんどは定期的ながん検診を受診していないことが明らかとなり、事業所におけるがん検診の実施ががん検診受診率向上に効果的であることが分かった。

昨年度同様、子宮頸がん検診については県内市町の子宮頸がん検診集合契約を利用し、事業所近隣のクリニックにご協力いただくことで継続的な事業所がん検診の実施方法を模索し、事業所における女性がん検診の推進を目指す。

2. 実施主体

公益財団法人滋賀県健康づくり財団

3. 内 容

- ①子宮頸がん検診は市町の集合契約を利用し、女性がん検診を実施できていない事業所に向けた子宮頸がん検診、乳がん検診を企画する。
- ②モデル地区を定め、事業所で女性がん検診を実施していない事業所を対象として、働き盛り世代の女性がんの実態や検診の必要性を啓発し、検診の実施を希望する事業所を募る。
- ③規模の小さい事業所等を取りまとめ、検診の機会を調整し、女性がん検診を実施する。
- ④事業所が今後も女性がん検診を継続して実施していける方法を検討する。

Ⅳ. その他の事業・活動

- 依頼のあった団体等でのがん啓発活動（講演、ブース展示等）の実施
- がん啓発資材、物品の貸し出しおよび提供
- その他

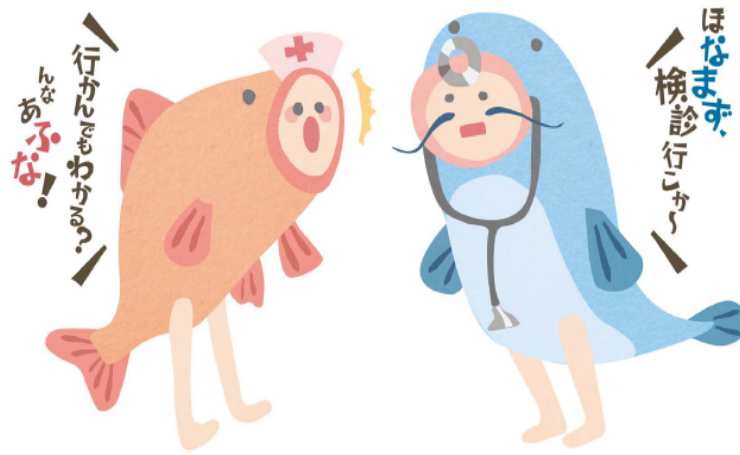
収支予算書

収入の部

科 目	金 額	内 訳
繰越金	958,059 円	平成 28 年度繰越金
補助金収入	1,500,000 円	滋賀県
寄附金収入および 雑収入	800,000 円	協賛金、助成金
自主財源	931,941 円	公益財団法人滋賀県健康づくり財団負担
合 計	4,190,000 円	

支出の部

科 目	金 額	内 訳
臨時雇賃金	750,000 円	臨時職員賃金 750,000 円
旅費交通費	90,000 円	実行委員旅費 20,000 円 職員旅費 40,000 円 イベント講師旅費 30,000 円
通信運搬費	50,000 円	メッセージ郵送代 30,000 円 郵便代 10,000 円 電話代 10,000 円
消耗品費	1,250,000 円	啓発ノベルティ購入費 1,000,000 円 市町がん啓発消耗品費 200,000 円 事務消耗品費 50,000 円
印刷製本費	500,000 円	封筒印刷代 100,000 円 報告書等印刷代 400,000 円
賃借料	240,000 円	会場借上げ費 200,000 円 高速道路使用料 20,000 円 コピー代等 20,000 円
諸謝金	100,000 円	講師謝金 100,000 円
負担金支出	10,000 円	RFL 参加協力金 10,000 円
委託料	1,050,000 円	CM 作製委託料 1,000,000 円 子宮頸がん検診委託料 50,000 円
雑費	150,000 円	広告料 100,000 円 講師弁当、茶菓代 50,000 円
合 計	4,190,000 円	



滋賀県がん患者団体連絡協議会、一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会、アフラック、
東京海上日動火災保険株式会社、株式会社滋賀銀行、第一生命保険株式会社、朝日生命相互会社、
びわ湖放送株式会社、日本放送協会、滋賀県、公益財団法人滋賀県健康づくり財団

協賛団体

〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇